

NEWS RELEASE



2020年1月28日

浜松市中区旭町12-1

遠州鉄道株式会社

各位

中部国際空港直行バス「e-wing(イーウイング)」予約サイトが 小田急電鉄(株)の共通データ基盤「MaaS Japan」とデータ連携 ～EMot(エモット)の経路検索結果からの予約・決済がより便利に～

遠州鉄道株式会社(本社:浜松市中区旭町、社長:齊藤薫)では、中部国際空港直行バス「e-wing(イーウイング)」の予約サイトと小田急電鉄(株)が開発するオープンな共通データ基盤「MaaS Japan」がデータ連携を開始します。MaaS アプリ EMot(エモット)の経路検索結果からのe-wing(イーウイング)の予約・決済が可能となり、より便利にご利用いただけるようになります。

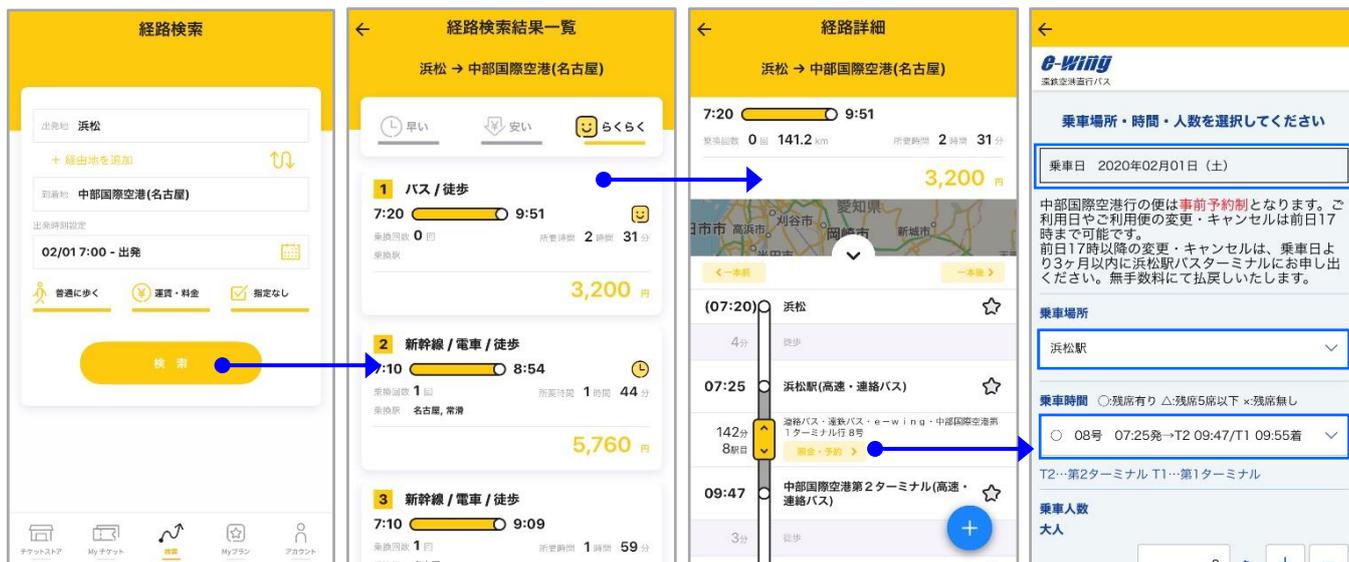
下記が詳細となりますので、是非ご案内方、お取り計らいの程、宜しくお願い申し上げます。

記

EMot(エモット)の複合経路検索において、検索結果に「e-wing(イーウイング)」が表示され、予約サイトに遷移した場合に、EMot(エモット)の経路検索結果の「乗車日・乗車場所・乗車時間」が予約サイトに反映されます。改めて予約サイトを立上げていただく手間や、乗車情報を入力する手間が省けます。(※2020年2月1日より)(※浜松方面～中部国際空港行きに限る)

EMot(エモット)との連携により、予約・決済の利便性を高めることで、EMot(エモット)経由での利用者の増加を目指してまいります。

(浜松駅→中部国際空港の検索画面・遷移結果画面)



【参考】「MaaS Japan」について

小田急電鉄がヴァル研究所の支援のもと開発している MaaS の実現に必要なデータ基盤。鉄道やバス、タクシーなどの交通データや各種フリーパス・商業施設での割引優待をはじめとした電子チケットの検索・予約・決済などの機能を提供するもの。このデータ基盤は MaaS アプリへの提供を前提とした日本初のオープンな共通データ基盤として、小田急電鉄が開発する MaaS アプリ「EMot(エモット)」だけではなく、他の交通事業者や自治体等が開発する MaaS アプリにも活用が可能。

【参考】MaaS アプリ「EMot(エモット)」について

小田急電鉄が開発するオープンな共通データ基盤「MaaS Japan」を活用した MaaS アプリ。ユーザーの日々の移動の利便性をより高めることで、新しい生活スタイルや観光の楽しみ方を提案する。



■複合経路検索

鉄道やバスに加え、タクシーやシェアサイクル等を組み合わせた経路検索ができるほか、経路検索結果から連携しているアプリ・サイトへ遷移して、モビリティの予約・決済が可能。

■電子チケット

対象エリアでモビリティが乗り降り自由・提示優待などがセットになった企画券や飲食チケットが購入できるほか、ショッピング等に応じて無料でモビリティが利用できる特典チケットを提供。※静岡県西部エリアでは、遠州鉄道株式会社が発行する「遠鉄ぶらりきっぷ」「HAMANAKO RAIL PASS」などの 6 つの企画乗車券や、浜松まちなかにぎわい協議会の発行する飲食イベント券の「はままつスマぐるチケット」を発売中。

以上

本件リリースに関するお問い合わせ

TEL:053-454-2231(平日 9:00~18:00)

遠州鉄道株式会社 経営企画部 ICT 推進課